

科目名 (科目番号)	応用栄養学 実習Ⅰ (時間割参照)	教員名	増野 弥生	学科等	保健栄養	必修	履修年次	2
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				授業形態	実験・実習	オフィスアワー	授業前後	
授業概要	応用栄養学Ⅰにおいて学んだ妊娠・授乳期の生理的特性や、乳児期・幼児期・学童期の発達・成長過程での身体の機能的変化について学んだことの実感を理解する。各ライフステージ・ライフスタイルに応じた栄養マネジメントの方法を可能とするために、栄養ケアプランの作成能力、それに沿った献立作成能力、調理技術を学習する。							
目的・目標	目的:妊娠・授乳期の生理的特性や、乳児期・幼児期・学童期の発達・成長過程での身体の機能的変化について各ライフステージ・ライフスタイルに応じた栄養マネジメントの方法を理解する。 目標:各ライフステージの栄養ケアプランの作成、それに沿った献立作成、調理技術を学ぶ。							
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	オリエンテーション 食事計画について	到達目標:栄養ケアプラン作成の手法を理解する。 学習内容:献立作成時の基礎知識、栄養ケア・マネジメントの意義について学ぶ。					
	2	女子大学生の栄養管理の実 際 (1)	到達目標:女子大生の症例について栄養ケアプランの目標設定の手法を理解する。 学習内容:女子大生の症例について栄養ケアプランの作成・目標設定の手法について学習する。					
	3	女子大学生の栄養管理の実 際 (2)	到達目標:女子大生の症例について栄養ケアプランを作成できる。 学習内容:女子大生の症例について栄養ケアプランの作成について学習する。					
	4	女子大学生の栄養管理の実 際 (3)	到達目標:女子大生の症例について改善献立を作成できる。 学習内容:女子大生の症例について改善献立の作成について学習する。					
	5	乳児期(1)	到達目標:乳児の栄養マネジメントについて理解する。 学習内容:乳児の栄養マネジメントについて学習する。					
	6	乳児期(2)	到達目標:調乳と離乳食の栄養管理を調理実習を通して理解する。 学習内容:調乳と離乳食の調理実習を行う。					
	7	幼児期(1)	到達目標:幼児期の栄養マネジメントについて理解する。 学習内容:幼児期の栄養マネジメントについて学習する。					
	8	幼児期(2)	到達目標:幼児期の栄養ケアプランに沿った献立を作成できる。 学習内容:幼児期の栄養ケアプランに沿った献立の作成について学習する。					
	9	学童期・思春期(1)	到達目標:学童期・思春期の症例についてアセスメントし、栄養ケアプランを作成できる。 学習内容:学童期・思春期の症例についてアセスメントし、栄養ケアプランについて学習する。					
	10	学童期・思春期(2)	到達目標:栄養ケアプランに沿った献立を作成できる。 学習内容:栄養ケアプランに沿った献立の作成について学習する。					
	11	学童期・思春期(3)	到達目標:学童期・思春期の栄養管理を調理実習を通して理解する。 学習内容:学童期・思春期の調理実習を行う。					
	12	母性栄養(1)	到達目標:妊娠・授乳期の症例について栄養ケアプランを作成できる。 学習内容:妊娠・授乳期の症例について栄養ケアプランの作成について学習する。					
	13	母性栄養(2)	到達目標:栄養ケアプランに沿った献立を作成できる。 学習内容:栄養ケアプランに沿った献立の作成について学習する。					
	14	母性栄養(3)	到達目標:妊娠・授乳期の栄養管理を調理実習を通して理解する。 学習内容:妊娠・授乳期の調理実習を行う。					
15	母性栄養(4)	到達目標:妊娠・授乳期の栄養管理を発表を通して理解する。 学習内容:妊娠・授乳期の栄養管理について発表を行う。						
成績評価の 方法・基準	レポート50%+試験50%(オンライン・対面共通)							
教科書	5訂応用栄養学実習-ケーススタディで学 ぶ栄養マネジメント-			五関正江、小林三智子編著		建帛社		
参考図書	①日本人の食事摂取基準[2025年版] ②日本食品成分表(八訂)			①佐々木敏 監修 ②香川明夫 監修		①第一出版 ②女子栄養大学出版部		
教員からの メッセージ	各ライフステージの問題点を把握し改善献立を作成します。妊娠期・授乳期では個人献立レポート作成ののち、グループでの献立作成、実習、発表、レポート提出を行います。個人の献立レポート、班献立、実習後のレポートはコメントを付して授業内で返却します。 オンライン・対面授業等の形態変更に伴うシラバス変更がある場合、別途お知らせいたします。							

科目名 (科目番号)	()	教員名		学科等			履修年次	
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	
				授業形態		オフィスアワー		
授業概要								
目的・目標								
準備学習								
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
成績評価の方法・基準								
教科書								
参考図書								
教員からのメッセージ								

科目名 (科目番号)	()	教員名		学科等			履修年次	
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	
				授業形態		オフィスアワー		
授業概要								
目的・目標								
準備学習								
授業計画	授業項目		到達目標・学習内容					
成績評価の方法・基準								
教科書								
参考図書								
教員からのメッセージ								